

備風

BI

FU

2014・3月

岡山県環境整備事業協同組合



VOL.41

掲示板（事業活動）

全国環境連第11回全国大会

平成25年10月18日 東京ホテルニューオータニ

本大会は、「水循環による自然共生社会の実現」をテーマとし、鳥取県環境整備事業協同組合主管のもと、河村建夫議員連盟会長をはじめ、石破茂自民党幹事長他多数のご来賓にも出席して頂き、盛大に開催された。大会式典では、鳥越澄夫会長から開会に当たり、昨今の厳しい経済・社会情勢の中では、相互扶助の精神を持ちながら組合員同士の経営資源等を効果的に利用し、助け合いながら乗り越えていくことが重要であることや、持続可能な水循環をめざして、私達が暮らしの中で、また事業の中で地域をリードして頑張っていくことが大切であること等の主旨の挨拶を行った。また、参加人数も約500名と多く、身の引き締まる思いの大会となった。講演Ⅰでは、近鉄バッファローズからアメリカ独立リーグで活躍された元プロ野球選手で現野球解説者の佐野慈紀氏による講演会も開かれ、ご自身の経歴やアメリカ独立リーグで出逢った若い選手達が大変厳しい状況下にあっても全力で野球を楽しんでいた姿に色々な気づきを得たこと等に触れ、テレビでおなじみの明るくユーモアのある話し振りに、会場の参加者もその人間性に魅了されながら真剣に、また楽しく聞き入っていた。その後の懇親会では、普段会う機会の少ない他県の会員と情報交換等を行いながら交流を深めることができ、大変有意義な大会となった。



河野慶治

消費税に関する講習会

平成25年11月27日 岡山市南区 岡山県環整協研修室

岡山県環境整備事業協同組合八田高志副理事長の挨拶により講習会は開会された。続いて浄化槽の維持管理及び水質検査について岡井専務理事より説明があった。

組合の顧問税理士の矢吹明弘税理士より消費税についての説明が行われ、平成26年4月1日より消費税率が5%から8%へ変更されるため、消費税の基本的な知識や、それに伴う契約書の変更や注意点、また、前払いに対する経過措置などの説明があった。

特に契約書の作成時に注意しなければならない点として、「消費税の税率が変更した場合、消費税相当額は変動後の税率により計算する」、「消費税」は国税のみの4%なので地方税を含めた「消費税等」としておくと後々トラブルになりやすいとの説明があった。

「消費社会における増税は国民にとって大きく影響を受けるものであるが、欧州、米国の消費増税の軌跡を見ると、それが必ずしも間違いではないことが見受けられる。現状変わり行く日本。何を大切にするかを問われる時期に差し加ろうとしているのかも知れない。」との解説等を行った。

消費税についてのこれからの問題点を理解し、税の知識を深めるには重要な講習会となった。

藤村正太郎



第10回全国環境連青年部研修会

平成25年11月29日 福岡市 ホテルニューオークラ

本大会は、約150名の参加で実施された。今年度は例年のように講師を招いた受身的な研修ではなく、参加型の研修会が設定されており、全国環境連青年部小川部長（大分県）より開会の挨拶として研修を通して「必ず何か得るものがあるように」と各人がこれからの個々の企業又、将来ビジョンに対しての問題点の解決法に繋がるものの会得を期待するための研修に至った経緯や主旨説明を行った。

続いて、テーブルディスカッションが開始され、今回のテーマ「今、代表に何かあったら」についての発表を行い、11のテーブルに各県が均等になるように参加者を振り分け、テーブルごとに、各県の部長がコーディネーターとなって地域の問題や行政との関係・各社の考え方等、幅広い範囲で討議が進められた。

テーブル単位のディスカッションが終了し、来賓としてご出席頂いた全国環境連高橋専務理事と開催県を代表し、福岡県環境整備事業協同組合連合会の安徳会長から挨拶を頂いた後、各テーブルの代表の発表者からディスカッションを行った結果の発表が行われた。どのテーブルにおいても青年部らしく企業の経営や組織の運営など、次世代を担う者としての主体的な発表があり、各テーブル間での結果が共有されたことにより、日々気づけなかった事象や他県・他社での事例など、多面的に考え直す機会が得られ今後の会社での関わりや、後継者として身に付けていかなければならないことなどを整理していくことに気づくのに良い機会の研修となった。

研修後、同会場にて実施された懇親会においても、研修会の余韻を感じながら、出身県だけに留まらず、ディスカッションを行った他県会員とのテーブルの垣根を越えた活発な意見交換が実施され、会は大盛況のうちに終了した。

妹尾芳訓



岡山県環境整備事業協同組合及び環整連岡山県支部 合同新春懇談会

平成26年 1月31日 岡山市 岡山プラザホテル

新年会が各団体関係者70名の参加のもと、寺尾邦弘理事の司会により執り行われた。開会にあたり乗藤慎吾理事長より、現在の政治状況についての報告並びに青年部事業としての取組である環境学習の重要性に触れ、事業の発展を支援する主旨の挨拶があった。

ご来賓の岡山県浄化槽団体協議会の八田富夫会長よりご祝辞を頂き、浄化槽設置、維持管理、清掃、検査において日本全体や岡山県内の抱える問題として、少子高齢化による空き家問題、経済的理由による無管理浄化槽、清掃未実施浄化槽の問題等、どのようにすれば環境保全のためにより良い水質を保つことができるか団体協の一会員の岡山県環境整備事業協同組合を支援をする旨の挨拶があった。次に、岡井美幸専務理事より行事予定について、中国ブロック総会が6/23島根県松江市、全国大会が10/10栃木県宇都宮市、青年部研修会が3/20岡山県との説明があった。乾杯の発声を岡山県健康づくり財団の大森弘介専務に賜り、開宴後、参加者各人が本年もよりいっそうの強い団結を図るべく親睦を深めた。閉会挨拶は八田高志副理事長により行われ、会は盛会のうちに閉会した。



中村康徳

行事予定

平成26年 3月 5日	全国環境連事務局長会議（東京）
3月13日	全国環境連第6回理事会（東京）
3月19日	全国環境連中国地区協議会第6回理事会（岡山市）
3月20日	組合青年部技能向上研修会（組合研修室）
3月26日	組合第6回理事会・常任会（組合事務所）
5月13日	組合第1回理事会・常任会（組合事務所）
5月14日	全国環境第1回理事会（東京）
5月26日	組合通常総会（岡山市）
6月 5日	全国環境連中国地区協議会第1回理事会（岡山市）
6月12日	全国環境連通常総会（東京）
6月23日	全国環境連中国地区協議会通常総会・第2回理事会（松江市）
7月17日	全国環境連第2回理事会（東京）
7月23日	組合第2回理事会・常任会（組合事務所）
8月 7日	全国環境連中国地区協議会第3回理事会（岡山市）

シリーズ第38回
水とくらし

水と電気

大西 利行

我が国の水使用量は年間約850億トンであるが、そのうち約66パーセントは農業用水が占めている。全国の農地に張り巡らされた農業用水路や水田の水は、農作物の育成に供されるだけでなく、防火用水、洪水防止、水源涵養、土砂流出防止、水循環系の再構築など、地域の環境保全に益する多面的な機能を持つことが知られている。

この農業用水を利用した小水力発電の推進・普及への取り組みが、農業農村整備事業として全国でなされている。震災以後の電力の安定的供給、電気の供給に係る環境への負荷の低減などに応えるため、純国産のクリーンエネルギーが求められているが、太陽光発電、風力発電などとともに、水力発電の可能性にも注目が集まっている。

もちろん、発電施設単体は小規模のものなので、その導入による効果は地域に密着したものとなる。発電電力の供給による農村の電力自給率上昇、電力会社への売電による土地改良施設の維持管理費節減、温室効果ガスの排出削減のほか、地域環境貢献のPR、エネルギーや環境に関する教育の場の提供などが挙げられるだろう。

小水力発電はさらに、集落の防犯灯等の地域の安全対策、中山間地域の災害時のライフライン等のための非常用電力など、農村の安全と振興にも貢献する可能性がある。現在、落差利用型発電のほかに、流水利用型発電の開発も進められているが、今後は、小水力発電の可能性を把握するとともに、積極的な導入促進が期待される。

活 動 報 告

25. 8.23	全国環境連中国地区協議会主催による(株)ウエストバイオマス施設見学（鳥取県境港市）	11.13	西日本高速道路(株)中国支社管内安全協議会会長表彰受賞(広島市)
8.24	事業部（西日本高速道路(株)、本州四国連絡橋高速道路(株)）担当者会議（組合事務所）	11.15	自由民主党県議団へ浄化槽関係の要望書を提出
9.12	全国環境連第3回理事会（松江市）	11.19.20	貯水槽清掃作業従事者研修会（組合事務所研修室）
9.24	組合常任会・理事会（組合事務所）	11.21	全国環境連第4回理事会（長野市）
9.30	西日本高速道路中国支社へあいさつ（広島市）	11.27	消費税に関する講習会（組合事務所研修室）
10. 1	第27回全国浄化槽大会（東京）	11.29	第10回全国環境連青年部研修会（福岡市）
10. 3	岡山県備前県民局長表彰受賞（桑折祐子様）	12. 4	全国環境連中国地区協議会第4回理事会（岡山市）
10. 3	会館建設預り金返金手続きの開始（文書発出）	12. 6	組合第4回常任会・理事会（組合事務所）
10. 4	青年部全体会議	26. 1. 6	新年あいさつ（倉敷市長）
10. 9.10	第27回全国浄化槽技術研究会（宮崎市）	1. 8	新年あいさつ（岡山県知事）
10.17	全国環境連臨時理事会（東京）	1. 9	新年あいさつ（岡山市長）
10.18	全国環境連第11回全国大会（東京）	1.14	一般社団法人兵庫県水質保全センターへ「浄化槽保守点検登録申請（更新）書」を提出
10.21	公益財団法人岡山県環境保全事業団臨時評議委員会（岡山市）	1.16	全国環境連第5回理事会、新春懇談会（東京）
10.21	消費税講習会に係る事前打ち合わせ（組合事務所）	1.21	浄化槽保守点検・清掃委員会及び適正業務指導委員会を開催
10.28	組合青年部幹部職員と県担当職員との協議	1.24	兵庫県が浄化槽保守点検登録更新申請書を受理
10.29	公益財団法人岡山県環境保全事業団第1 処分場埋立竣工記念植樹祭（倉敷市）	1.27	浄化槽団体協議会第11回地方保証制度委員会（岡山市）
10.30	組合臨時常任会（組合事務所）	1.29	全国環境連中国地区協議会第5回理事会（岡山市）
10.31	ニッコー浄化槽の「無料点検（修理）」について、各組合員へ協力要請（文書発出）	1.31	組合第5回常任会・理事会、新春懇談会（岡山市）
11. 7	岡山県備前県民局長表彰受賞（平井作実様）	2. 5	兵庫県による浄化槽保守点検登録更新申請の現地調査
		2.12	兵庫県の浄化槽保守点検登録更新
		2.13	青年部視察研修（沖繩）
		2.21	全国環境連中国地区協議会青年部研修会（山口市）

編集後記

消費税率が5%から8%へと4月より移行します。顧客の皆様への啓蒙と理解を深めて頂くよう周知の徹底に努めましょう。



BIFU	Vol.41
発行日	平成26年 3月20日
発行	岡山県環境整備事業協同組合
編集	機関紙担当理事 寺尾 邦弘
住所	岡山市南区山田290-2
tell/fax	086-282-6455/086-282-6685
E-mail	okakan01@poem.ocn.ne.jp
印刷	(有)A Pプランニング